

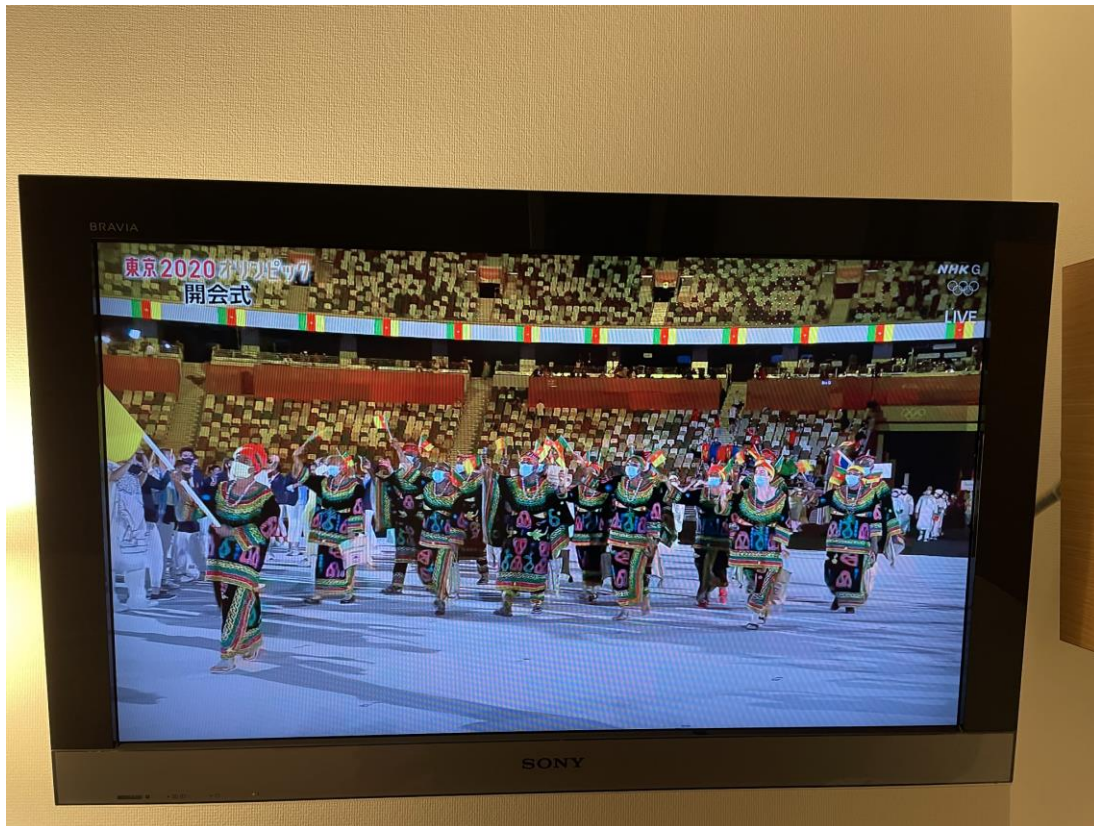
東京 2020 オリンピック開会式の感想

竹村ポール

7/26/21

私は 4 時間の開会式映像をすべて見ました。

いろいろな国の衣装を見られて楽しかったです。ファッションを見ることは私にとって珍しいことではありません。銀座でも女性の鞆や財布を見るのが好きです。デザインは私が興味を持っているものの一つです。私が気に入ったコスチュームはカメルーンのものでした。一般的に、アフリカ諸国は鮮やかな色の衣装を着ていました。



アメリカの国旗の持った人は、他のアメリカのアスリートと区別するための服を着ていました。いい感じだと思いました。また、旗は「戦闘に入る」時のように傾斜させて持っており、それは非常に象徴的でした。硫黄島の有名な写真、またはワシントン将軍のデラウェア川の渡りを思い出しました。日

本の国旗の持ち主は、他のすべての日本のアスリートと同じ服を着ていました。おそらく、これは文化の違いかもしれません。



2:28



ドローンは魅力的でした。最初は **CGI** だと思っていたのですが、解説から本物であり巨大で、スタジアムの外の人にも見られることに気づきました。ドローンが **GPS** を使用していたかどうか、そして特に衝突を防ぐためのプログラミングが確かに無双なほど素晴らしいと思いました。

ドローンの動きが「Imagine」のペースと合わせていたことに感動しました。その曲の演奏にも感動しました。

【東京奧運開幕典禮】IMAGINE 動人合唱 讓我們一起攜手奮戰!



江戸時代の職人の女性リーダーが、非常に集中して自信を持って歩き出したのがとても印象的でした。私はそれを決して忘れません。彼女は誰だったのかしら？残念ながら、私は夢中になり、写真を撮るのを忘れ、その後、彼女の態度を捉えた良い写真を見つけることができませんでした。



建築の音とリズムを楽しみました。



その後、1964年の東京オリンピックで植えられた木から五輪の輪ができていたのを知りました。



音楽がボーイバンドではなくジャズピアノだったので安心しました。でも、閉会式にはボーイバンドが登場すると思います。



歌舞伎が日本の演劇であることを知らないので、外国人の多くは歌舞伎の部分を理解していなかったと思います。ショーのあの部分は楽しかったですが、もっと深い意味があるのではないかと思います。



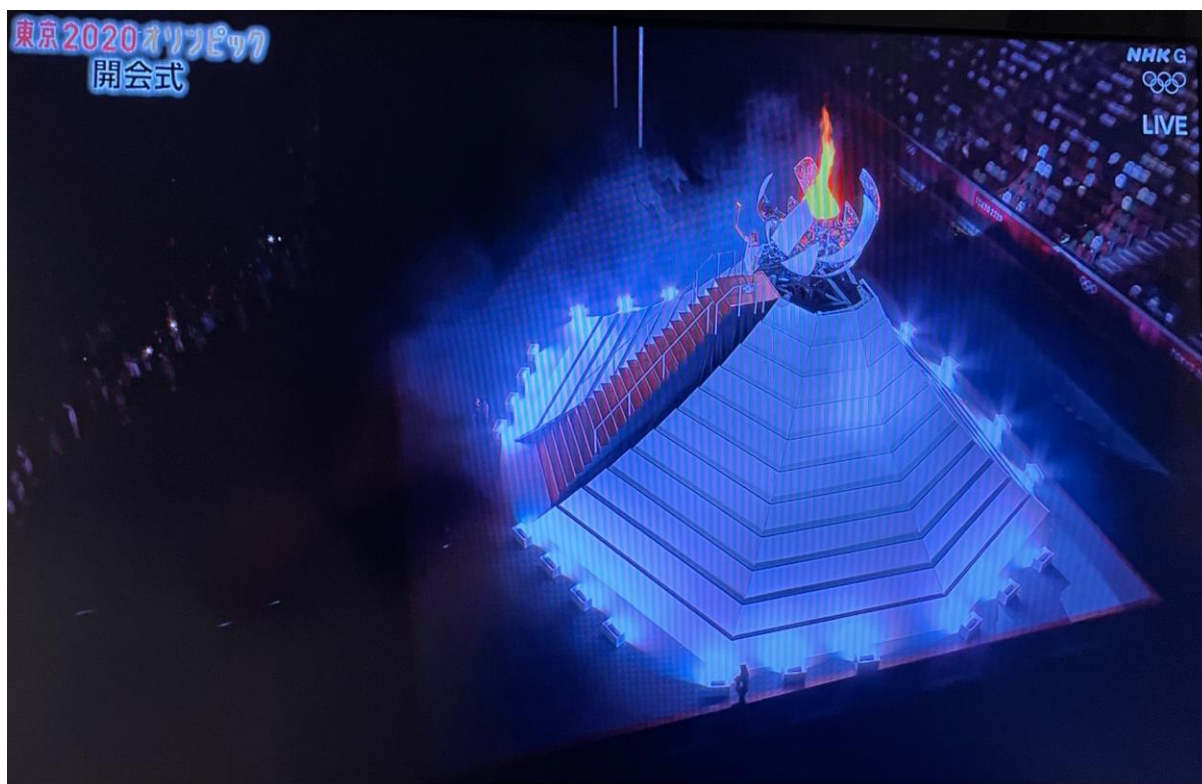
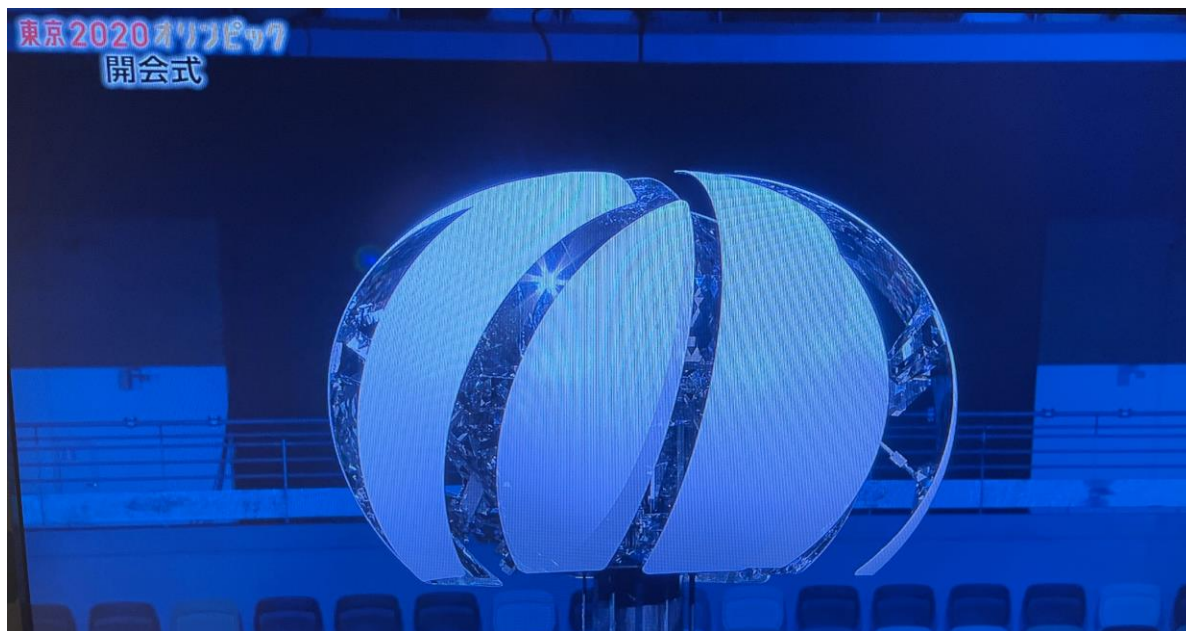
そして、なぜこの浅草の空の絵が使われたのでしょうか？ わかりません。



橋本聖子のスピーチでは、スタジアムのアスリートのために、彼女が英語で話してくれたらよかったのにとおもいます。大画面で翻訳があったのかな？後で、私は英語の翻訳を読みました。それはグーグル翻訳によって行われたようでした。日本政府は公式の翻訳を発行しましたか？



最初は、山のような構造が富士山を象徴していることに気づきませんでした。抽象的すぎて、雪模様がないので富士山だと認識しづらかったです。モデルの上の球体が花のように開き、オリンピックの聖火で照らされていることは、それが火山であることを意味していました。いい感じでした。



1964年の東京オリンピックは第二次世界大戦から回復したことをとても誇りに思っているようでした。今年はプライドが不足していたと思います。オリンピック委員会は1964年の写真を研究したのでしょうか。

ビデオを 20:40 から見てください。

[Tokyo 1964 Olympic Games - Olympic Flame & Opening Ceremony](#)



